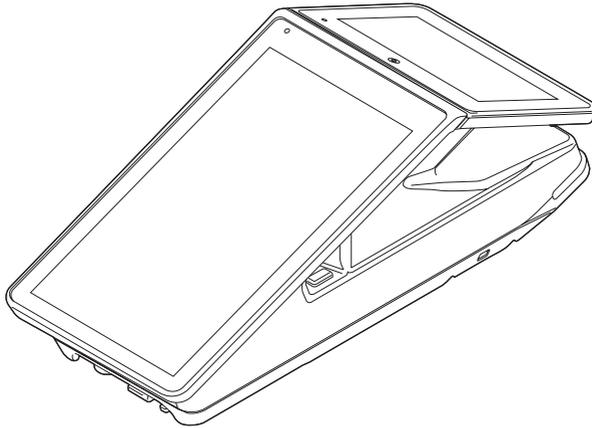


Panasonic[®]

取扱説明書< PiTaPa操作編 >

決済端末

品番 JT-C60 シリーズ



はじめに

■ 本書について

本書は、決済端末（JT-C60シリーズ）のPiTaPa機能について説明しています。その他の操作については、各操作編をご覧ください。

※ PiTaPaとは

カード1枚で電車・バスやショッピング、グルメ等のお支払いに使える「ポストペイ（後払い）」の多機能IC決済サービスです。

- 加盟店様の契約状況により一部内容が異なる場合があります。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。
また、ソフトウェアバージョンとの違いや、一部のソフトウェアが自動的に更新されるなどにより、記載されている内容と差異が生じる場合があります。
- 本書の内容は、予告なく変更することがあります。
- 本書は決済初期画面が表示されている状態からの手順を記載しています。

■ 起動処理の時間について

処理中に停電があると、本機は停電復旧時にデータ復元処理を行います。データ量によっては起動処理に時間がかかることがありますので、あらかじめご了承ください。

商標

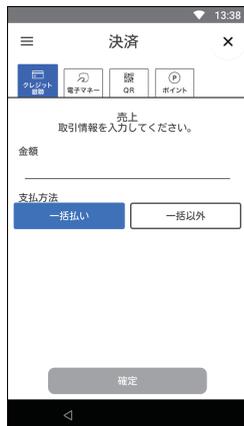
- 「PiTaPa」は、（株）スルッとKANSAIの登録商標です。

もくじ

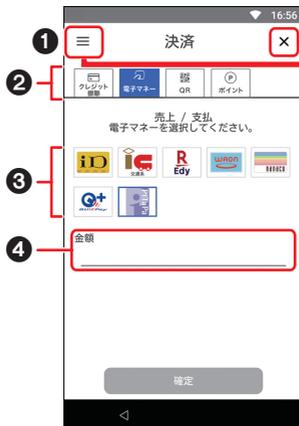
画面・アイコンの説明.....	4
カードのかざしかた	4
売上処理.....	5
処理未了のとき	5
取消／返品処理	6
処理未了のとき	6
累計額照会.....	7
再印字.....	8
集計処理.....	9
日計処理.....	11
一括日計処理.....	11
自動日計処理.....	12
中間計処理.....	12
一括中間計処理.....	13
売上報告.....	13
日計再印字.....	14
POS 連動機能.....	15
練習したいとき	16
取引伝票印字例	17
エラーが出たとき	19
困ったときには	22
お問い合わせ先.....	22

画面・アイコンの説明

決済初期画面



決済画面（電子マネー）



メニュー画面



- 5ページ以降は、本画面が表示されている状態からの手順を記載しています。

① メニューボタン（≡）

メニュー画面を表示します。

② 業務タブ

決済したい業務のタブを選択します。

③ 電子マネーアイコン

決済したい電子マネーアイコンを選択します。

④ 入力欄

伝票番号、金額などを入力する欄です。入力欄をタッチすると、数字入力画面が表示されます。

⑤ [×] ボタン

ホーム画面に戻ります。
(ホーム画面→取扱説明書<端末設定編>「画面・アイコンの説明」)

⑥ [売上/支払] メニュー

決済画面（電子マネー）を表示します。

カードのかざしかた

1 小画面ディスプレイに「タッチしてください」と表示されたら、お客様にPiTaPaカードをかざしていただきます。

- 決済音（メロディ）が鳴るまでかざしていただきます。
- カード操作について、詳しくは取扱説明書<準備編>「非接触型ICカードの読み取り/書き込み」をご覧ください。

売上処理

お客様がPiTaPaカードでお支払いするときに行います。

- 1 [電子マネー] タブをタッチして、[PiTaPa] をタッチします。
- 2 金額を入力して [確定] をタッチします。



- 3 お客様にカード操作をしていただきます。

- 取引を中断する場合は [リセット] をタッチします。ただし、処理未了の場合やカードをかざした後などは中断できません。中断後は決済初期画面に戻ります。

- 4 取引が実行されます。

正常終了したときは
売上傳票が印字されます。
お客様控えをお客様に渡します。

処理未了のときは
取引が完了していない旨のメッセージが表示されます。(→下記)

正常終了しないときは
エラーメッセージが表示されます。
メッセージに従って操作してください。(→19ページ)

処理未了のとき

- 1 取引が完了していない旨の画面で、お客様にもう一度同じカードをかざしていただきます。

正常に処理が行われたときは
通常の売上処理に進みます。

正常終了しないときは
取引が中止されます。
はじめからやり直してください。

正常終了したか不明なときは
加盟店ごとの所定の運用に従ってください。

取消／返品処理

お客様がPiTaPaカードでのお支払いを取り消したり返品したりするときに行います。

取引伝票をお手元にご用意ください。

(手順2で使用します。)

- 1 **【電子マネー】タブをタッチして、メニューボタン(☰)→[取消/返品]→[PiTaPa]をタッチします。**
- 2 **伝票番号と金額を入力し、[確定]をタッチします。**

- 3 **取引内容を確認し、[確定]をタッチします。**
- 4 **お客様にカード操作をしていただきます。**
 - 取引を中断する場合は [リセット] をタッチします。ただし、処理未了の場合やカードをかざした後などは中断できません。中断後は決済初期画面に戻ります。

5 取引が実行されます。

正常終了したときは
取消伝票が印字されます。

処理未了のときは
取引が完了していない旨のメッセージが表示されます。(→下記)

正常終了しないときは
エラーメッセージが表示されます。メッセージに従って操作してください。(→19ページ)

処理未了のとき

- 1 **取引が完了していない旨の画面で、お客様にもう一度同じカードをかざしていただけます。**

正常に処理が行われたときは
通常の取消／返品処理に進みます。

正常終了しないときは
取引が中止されます。
はじめからやり直してください。

正常終了したか不明なときは
加盟店ごとの所定の運用に従ってください。

累計額照会

お客様がPiTaPaカードで購入された商品やサービスの当月の累計額と当日の累計額を確認するときに行います。

1 [電子マネー] タブをタッチして、メニューボタン(≡) → [残高照会] → [PiTaPa] をタッチします。

2 [確定] をタッチします。



3 お客様にカード操作をしていただきます。

- 累計額照会を中断する場合は[リセット]をタッチします。ただし、カードをかざした後などは中断できません。中断後は決済初期画面に戻ります。

4 当日累計金額と当月累計金額が表示されます。

お客様に金額を確認していただきます。

再印字

伝票の印字中に紙切れや紙詰まりなどが発生して、伝票が正常に印字できなかった場合に再印字できます。(再印字機能)

- 印字中に紙切れや紙詰まりが発生した場合は、ロール紙をセットし直してから再印字してください。(ロール紙のセット方法→取扱説明書<準備編>「ロール紙をセットする」)

1 [電子マネー] タブをタッチして、メニューボタン(≡)→[再印字(業務)]→[PiTaPa]→[確定]をタッチします。

- 電子マネーの種類を選択する画面で中断する場合は、メニューボタン(≡)→[決済初期画面に戻る]をタッチします。

2 再印字したい取引をタッチします。

- 再印字を中断する場合は[リセット]をタッチします。
中断後は決済初期画面に戻ります。



3 [OK] をタッチします。

取引伝票が印字されます。

- [OK] は連打せず、一度だけタッチしてください。
- 再印字した伝票には(再印字)と印字されます。

集計処理

- その日の取引全体はセンターにて蓄積されています。
集計処理には、「日計」と「中間計」の2種類があります。
「日計」は、その日の取引の集計をセンターから受信し、日計表を印字します。
「中間計」は、営業時間の途中で中間計をセンターから受信し、中間計表を印字します。
- 営業終了後は、毎日日計処理を行ってください。
毎日決まった時刻に自動的に日計処理を行うこともできます。(→12ページ)
- 日計受信後に印字される日計表の取引内容を確認してください。
- 日計表および中間計表には加盟店合計が印字されます。
- 日計処理をせずに一定回数、取引業務を行うと、「取引データがいっぱいです。日計を行ってください。」のメッセージが表示されますので、日計を実施してください。
- 「日計再印字」(→14ページ)を行うと、再度日計表を印字できます。
- 日計処理時に通信エラーが発生した場合は、「■センターとの通信に失敗したとき」(→10ページ)を実施してください。
- 集計処理のときは、伝票カット方法の設定に関わらず、必ず「パーシャルカット」で印字されます。(伝票カット方法→取扱説明書<端末設定編>「プリンター設定」)

集計処理

■ センターとの通信に失敗したとき

日計を実施した際、センターとの通信に失敗した場合は、下記のような日計表が印字され、日計表の下部に「センタ通信に失敗しました。」のメッセージが印字されます。

このメッセージが印字された場合は、再度、日計処理（→11ページ）を実施してください。

日計表の結果が0件の場合は、日計処理が既に完了してる可能性がありますので、日計再印字（→14ページ）で対象の日時を選択し、再印字後に内容を確認してください。

日計表

```
< P i T a P a >
[日計リスト]
-----
加盟店名
ABC株式会社
03-0000-0000
出力日      2020/01/10 20:00:00
日計出力対象日
端末番号
PiTaPa端末番号
-----
センタ通信に失敗しました。
E1EPQC03 TCLEXX
```

- 繰り返し通信エラーが発生する場合は、ヘルプデスクにお問い合わせください。（→22ページの「お問い合わせ先」）
- 上記以外のメッセージが表示された場合は、エラーメッセージ（→19ページ）の対処方法に従って対処してください。

集計処理

日計処理

取引データをセンターから受信し、日計表を印字します。

- 1 メニューボタン(≡) → [日計] をタッチします。
- 2 集計対象で [電子マネー] をタッチして、[PiTaPa] をタッチします。
- 3 [確定] をタッチします。
日計表が印字されます。



一括日計処理

本機にPiTaPa以外の決済方法も設定されていた場合に、それぞれの日計を連続して処理することができます。

- 1 メニューボタン(≡) → [日計] をタッチします。
- 2 [一括日計] → [確定] をタッチします。
設定されている業務の日計表が印字されます。



集計処理

自動日計処理

「自動日計設定」(→取扱説明書<端末設定編>「管理機能設定」)を設定した場合は、自動で一括日計処理を行います。

- 取引操作中に自動日計時刻になった場合は、取引終了後に自動日計を行います。
- 自動日計時刻に本機の電源がOFFの場合は、設定した時刻後に電源をONにしても、その日の自動日計は行われません。手動で日計処理を行ってください。(→11ページ)

1 設定時刻になると、自動で日計処理を行います。

処理完了後、日計表が印字されます。

中間計処理

営業時間の途中で取引の集計表を印字します。

1 メニューボタン(≡)→[日計]をタッチします。

2 [中間計]をタッチします。

3 集計対象で[電子マネー]をタッチして、[PiTaPa]をタッチします。

4 [確定]をタッチします。

中間計表が印字されます。



集計処理

一括中間計処理

本機にPiTaPa以外の決済方法も設定されていた場合に、それぞれの中間計を連続して処理することができます。

1 メニューボタン(≡)→[日計]をタッチします。

2 [一括中間計]→[確定]をタッチします。

設定されている業務の中間計表が印字されます。



売上報告

売上データを加盟店集計センターに送信します。

送信できるデータは以下のとおりです。

- 基本情報：端末番号、売上計上日、店舗コード、担当者コード
- 送信情報：純売上金額、税・その他金額、来客数、任意のその他データ(60件まで)

※ 項目名はご契約内容により異なります。

※ 契約によっては操作できない場合があります。

1 メニューボタン(≡)→[日計]をタッチします。

2 [売上報告]→[確定]をタッチします。



3 基本情報を入力し、[確定]をタッチします。

- 端末番号は入力できません。
- 売上報告を中断する場合は[リセット]をタッチします。(以降の手順でも中断できます。)

集計処理

4 送信情報を入力し、[確定] をタッチします。

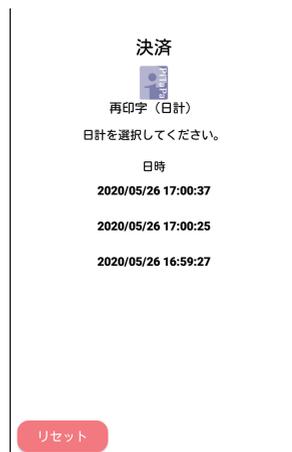
5 [送信] をタッチし、[OK] をタッチします。

入力した情報が送信・印字されます。

- [印字] をタッチし、[OK] をタッチすると、情報を送信しないで印字します。
- [確認] をタッチし、[OK] をタッチすると、基本情報の入力画面に戻ります。

2 再印字したい日計をタッチします。

- 日計再印字を中断する場合は [リセット] をタッチします。



日計再印字

日計表の印字中に紙切れや紙詰まりなどが発生して、日計表を正常に印字できなかった場合に、日計表を再度印字することができます。(再印字機能)

- 印字中に紙切れや紙詰まりが発生した場合は、ロール紙をセットし直してから再印字してください。(ロール紙のセット方法→取扱説明書<準備編>「ロール紙をセットする」)

1 [電子マネー] タブをタッチして、メニューボタン (≡) → [再印字 (日計)] → [PiTaPa] → [確定] をタッチします。

- 電子マネーの種類を選択する画面で中断する場合は、メニューボタン (≡) → [決済初期画面に戻る] をタッチします。

3 [OK] をタッチします。

日計表が印字されます。

- [OK] は連打せず、一度だけタッチしてください。
- 再印字した伝票には (再印字) と印字されます。

POS連動機能

POS連動による処理を行います。
処理できる業務は以下のとおりです。

- 売上・取消関連業務
- 集計処理
- POS連動機能をご契約の場合に操作できます。
- POS連動機能を利用する際は、「POS連動設定」を行ってください。
(→取扱説明書<端末設定編>「POS連動設定」)
- POS側の操作については、POSの取扱説明書をご覧ください。

1 POSからのデータを受信します。

- 「金額」などはPOSから受信したデータが表示されます。

2 それぞれの業務を行います。

売上データを受信した場合は、売上処理を行います。(→5ページ)

日計データや中間計データを受信した場合は、印字されます。

- [リセット] をタッチすると、POSから起動された業務が中止され、決済初期画面に戻ります。

練習したいとき

センターと接続して、売上処理などの操作を練習できます。

- 練習モードでは、取引が成立しませんので実際の業務は行わないでください。
- 練習モードで印字された取引伝票の金額などはダミーの値です。

1 メニューボタン(≡)→[練習]をタッチします。

画面が黄色に変わり、練習モードに切り替わります。

- 対象業務を選択する画面が表示された場合は、[戻る]をタッチします。

2 [電子マネー] タブをタッチして、[PiTaPa] をタッチします。

3 業務の練習を行います。



売上処理：5ページ
 取消／返品処理：6ページ
 累計額照会：7ページ

■通常モードに戻すときは

1 練習モードの画面で、メニューボタン(≡)→[通常モードに戻る]をタッチします。

画面が白色に戻り、通常モードに戻ります。

取引伝票印字例

売上傳票

カード会社控え

必要な場合は、指定の送付先へ送ってください。

< Pi Ta Pa > [取引伝票] (売上) (再印字)	
加盟店名	ABC株式会社
	03-0000-0000
カード番号	NN123456789012345
承認番号	12345678
伝票番号	12345
端末番号	99999-560-00001
PiTaPa端末番号	99999-999-99999
カード取引通番	12345
ご利用日	2020/01/10 10:00:00
金額	¥10,500
売場:	係員: カード会社用

再印字の場合のみ印字

取消伝票

カード会社控え

必要な場合は、指定の送付先へ送ってください。

< Pi Ta Pa > [取引伝票] (取消) (再印字)	
加盟店名	ABC株式会社
	03-0000-0000
カード番号	NN123456789012345
承認番号	12345
伝票番号	12345
端末番号	99999-560-00001
PiTaPa端末番号	99999-999-99999
カード取引通番	12345
ご利用日	2020/01/10 10:00:00
金額	-¥10,500
売場:	係員: カード会社用

お客様控え

お客様にお渡しください。

ご案内欄 ご利用ありがとうございました。
売場: 係員: お客様控え

取引内容などによって、
印字される内容は異なります。

加盟店控え

加盟店様で保管してください。

売場: 係員: 加盟店控え (POS接続)

POS接続の場合のみ (POS接続) を印字

集計用

必要な場合は、加盟店様で保管してください。

売場: 係員: 集計用 (POS接続)

POS接続の場合のみ (POS接続) を印字

※POS接続の場合、加盟店控えおよび集計用にPOSシーケンスNo.が印字されます。

取引伝票印字例

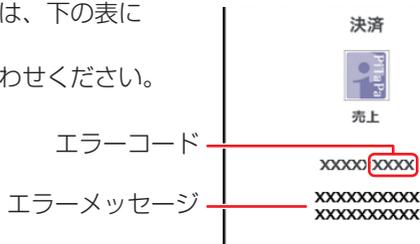
日計表

<PiTaPa>		
[日計リスト] (再印字)		
加盟店名	ABC株式会社	
	03-0000-0000	
出力日	2020/01/10 20:00:00	
日計出力対象日	01/09 ~ 01/10	
端末番号	99999-560-00001	
PiTaPa端末番号	99999-999-99999	
*****<加盟店合計>*****		
	件数	金額
<売上・取消>		
売上	2	¥18,500
取消	1	-¥10,500
計	3	¥8,000
センタ通信に成功しました。		
END		

再印字の場合のみ印字

エラーが出たとき

本機にエラーメッセージが表示されたときは、下の表に従って処理してください。
直らないときは、ヘルプデスクにお問い合わせください。
(→22ページ「お問い合わせ先」)



エラーコード	メッセージ	エラー内容	対処方法
CC03	読み取りに失敗しました。 もう一度カードを画面中央にしっかりとタッチさせてください。	カード読込エラー	カードの読込に失敗した旨をお客様に伝えて、再度カードをかざしていただきます。それでも失敗する場合は、このカードで取引できない旨をお客様に伝えてください。
CC07	紙がなくなりました。 補充してください。	紙切れエラー	新しいロール紙をセットしてください。 (ロール紙のセット方法→取扱説明書<準備編>「ロール紙をセットする」)
CC08	蓋が開いています。	蓋開きエラー	操作パネルが開いています。操作パネルを閉じてください。
EE01	このカードはお取り扱いできません。	取引不能カード	このカードで取引できない旨をお客様に伝えてください。 必要に応じて、カード会社に問い合わせいただくようお客様に伝えてください。
EE0B	異なるカードがタッチされました。もう一度カードをタッチさせてください。	別カードかざしエラー	お客様にカードを確認いただき、再度カードをかざしていただきます。
QC01	取引に失敗しました。	異常終了	本機の電源を切→入して、再度操作を行ってください。 (電源の入/切方法→取扱説明書<準備編>「電源を入れる/切る」) それでもエラーが表示される場合は、ヘルプデスクにお問い合わせください。

エラーが出たとき

エラーコード	メッセージ	エラー内容	対処方法
QC02	取引IIに失敗しました。	RW内部異常／センター異常	本機の電源を切→入して、再度操作を行ってください。 (電源の入/切方法→取扱説明書<準備編>「電源を入れる/切る」) それでもエラーが表示される場合は、ヘルプデスクにお問い合わせください。
QC03	通信エラーが発生しました。 「再印字（業務）」画面にて取引結果を確認してください。	通信エラー	「再印字（業務）」画面にて取引結果を確認してください。(→8ページ) 対象の取引が表示されていた場合は、取引が成立しているので、該当データを再印字してください。 対象の取引が表示されない場合は、しばらくしてから取引をしてください。
QC04	取引できません。	端末状態異常	本機が故障しています。部品の交換が必要ですので、ヘルプデスクにお問い合わせください。
QC08	取引データがいっぱいです。 日計を行ってください。	明細フル	日計処理を実施してください。 (→11ページ)
QC09	取引が完了していません。 もう一度カードを画面中央にしっかりとタッチしてください。	カード書込未了エラー	取引が完了していない旨をお客様に伝えて、再度カードをかざしていただけます。
QC0B	対象の取引が存在しません。	該当取引なし	対象の取引がない旨をお客様に伝えてください。
QC0F	印刷を再開します。	プリンター異常	本機の熱が冷めてから、操作パネルを開けて紙詰まりがないか確認し、再度操作を行ってください。 (紙詰まりの確認方法→取扱説明書<準備編>「ロール紙をセットする」) それでもエラーが表示される場合は、ヘルプデスクにお問い合わせください。
QC10	取引IIに失敗しました。	設置エラー	本機が故障しているか、またはサービス開始後に同一コマンド実施しています。 ヘルプデスクにお問い合わせください。
QC11	取引IIに失敗しました。	マネーセンター異常	ヘルプデスクにお問い合わせください。

エラーが出たとき

エラーコード	メッセージ	エラー内容	対処方法
QP01	取引限度額をオーバーしました。	取引限度額エラー	このカードで取引できない旨をお客様に伝えてください。 必要に応じて、カード会社に問い合わせいただくようお客様に伝えてください。

困ったときには

本機をご使用中に、「おや？おかしいな？」と思ったら、以下の対処方法をお試しください。それでも現象が変わらない場合は、購入先にお問い合わせください。

現象	対策
売上処理中などに電源が切れた	<p>ACアダプターの接続を確認後、電源ボタンを押して本機を起動させてください。 (ACアダプター接続方法→取扱説明書<準備編>「各部の接続方法」) (電源を入れる方法→取扱説明書<準備編>「電源を入れる／切る」)</p> <p>大画面ディスプレイに[再印字]が表示された場合、蓋を開け閉めしてから[再印字]をタッチし、伝票を印字してください。 ●[再印字]は連打せず、一度だけタッチしてください。</p>
印刷途中で紙切れが発生した	<p>印刷途中で紙切れが発生した場合は、ロール紙をセットした後にポップアップ画面で[OK]をタッチして再印字してください。 (ロール紙のセット方法→取扱説明書<準備編>「ロール紙をセットする」)</p>

お問い合わせ先

お間違えのないよう、番号をお確かめのうえ、ダイヤルしてください。

■端末障害、操作方法等のお問い合わせ

○GMO-FGヘルプデスク（運用：GMOフィナンシャルゲート株式会社）

電話番号（フリーダイヤル） **0120-044-877**

※365日24時間受付

パナソニック コネクト株式会社

〒540-8553 大阪府大阪市中央区城見2丁目2番33号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2020-2022

DHQP1076ZE/J1
F0620-4112